

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 楽園作成日: 令和 4 年 3 月 5 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の確保と育い成	長く勤務する職員が定着し、安定しているが、次の世代の職員の確保、育成に取り組み、コロナ禍で外部研修等を受講する機会も少なくなっている為、Web研修を採り入れる等して全体のスキルアップに繋げていく。	当事業所の環境の良さや働きやすさをアピールし、コロナ収束後には実習の受け入れを積極的に行う等して、人材の確保に取り組んでいく。また、定期的に人事考課を行い、一人ひとりの頑張りを適正に評価し、やる気に繋げていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、避難訓練を行っているが、夜間は職員が1名となる為、夜間想定訓練を夜勤に入る職員を対象にしっかりと行い、安心の体制を作っていく。	夜勤前後の少しの時間を活用して、職員同士が行う夜間想定訓練を頻繁に実施すること、近くに住む職員、地域住民等との緊急時の協力体制の確認を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。